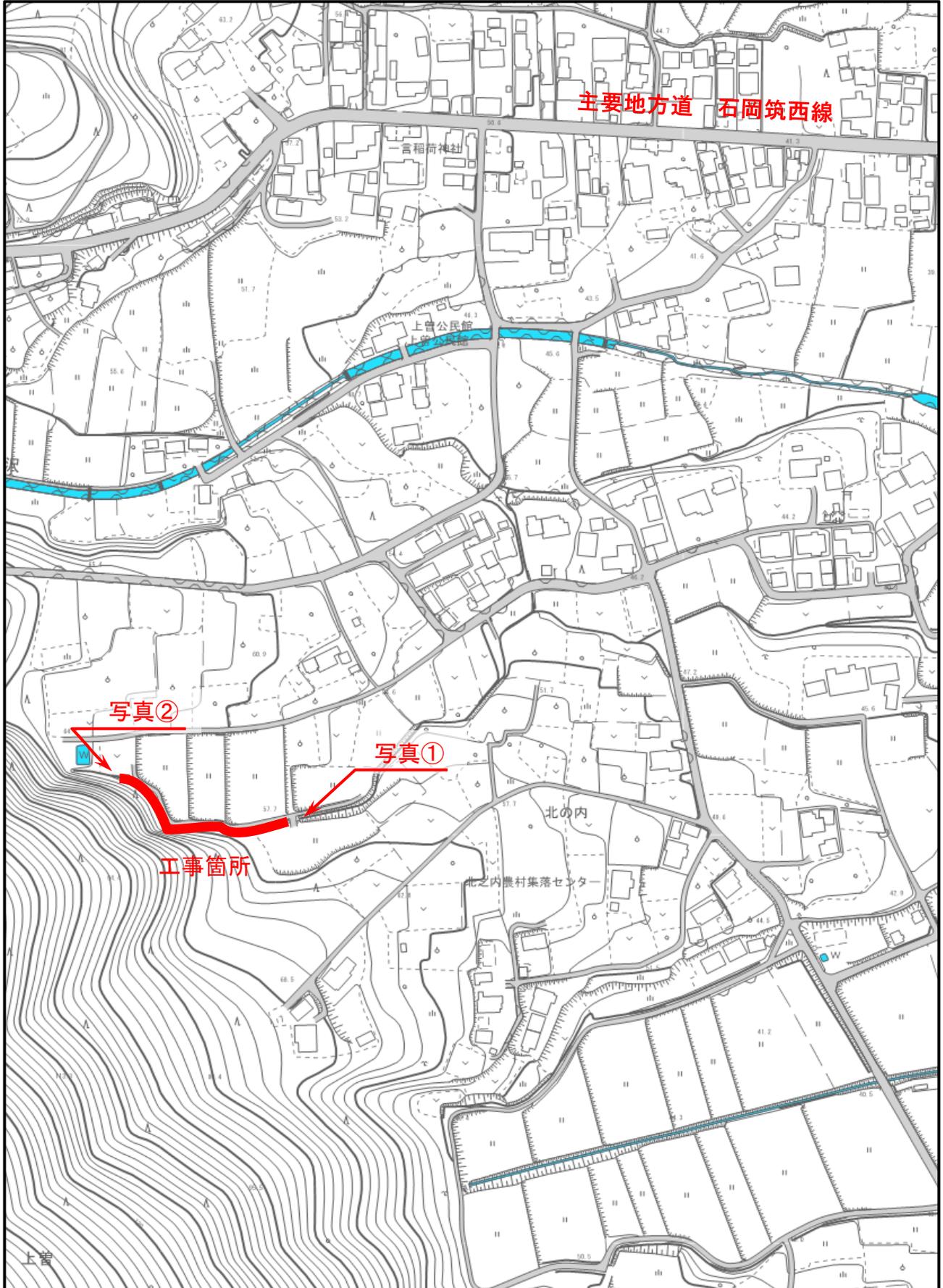


位置図



石岡市 上曾 地内

特記仕様書

(総則)

第1条 本特記仕様書は、R元単・上曽地内排水路整備工事に適用する。

2 本特記仕様書は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書(以下、「共通仕様書」という。)を補完する。

(工期)

第2条 工期は、雨天や休日等を見込み、契約締結日の翌日から90日間とする。

なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇を含んでいる。

(工事数量)

第3条 工事数量は、別紙「工事数量総括(内訳)表」のとおりとする。

(工程関係)

第4条 全工種の作業時間帯は、下表のとおりとすること。なお、作業時間帯の変更を要する場合には、速やかに監督員と協議すること。

工種	作業時間帯	期間
全工種	作業開始 9時00分 作業終了 17時00分	契約締結日の翌日から 90日間

(建設資材)

第5条 使用する資材のうち、下表の工種には、茨城県リサイクル建設資材を使用すること。なお、指定されたりサイクル建設資材の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。

工種	リサイクル建設資材	規格
基礎砕石工	再生クラッシャーラン	RB-40

(建設機械)

第6条 使用機械のうち、バックホウ等については、排出ガス対策型の第1次基準値以上のものを使用すること。

2 排出ガス対策型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、排出ガス対策型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

第7条 使用機械のうち、バックホウ等については、低騒音(低振動)型建設機械を使用すること。

2 低騒音(低振動)型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、低騒音(低振動)型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

(過積載の防止)

第8条 本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。

(1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。

(2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

(3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあつ

ては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。

- (4) さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。また、これらの車両を工事現場に出入りさせないこと。
- (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長するような行為をしないこと。
- (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が不正行為(過積載、さし枠装着車や不正表示車等の使用)を行っている場合には、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8) 下請契約の相手方や資材納入業者の選定にあたっては、交通安全に対する配慮に欠ける者やダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

(不正軽油の使用防止)

第9条 本工事の施工にあたっては、下記の事項を遵守すること。

- (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。
- (3) 不正軽油を購入しないこと。
- (4) 取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 下請契約の相手方、または燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者、または不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6) 県税事務所職員による使用燃料の抜き取り調査に協力すること。また、調査の際には、現場代理人が立ち会うこと。
- (7) 当該工事に関して、法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。

(労働安全衛生法等の遵守)

第10条 請負人は、共通仕様書1-1-34に基づき、労働安全衛生法等関係法令を遵守し、特に次の事項に留意すること。

- (1) 受注者は、高所作業における作業床、囲い、二段手すり、幅木、防網の設置、作業員の安全帯の使用、悪天候時の作業禁止、照度の保持、踏み抜きの防止、不用のたて杭等における危険の防止、昇降設備の設置、墜落危険箇所の立入禁止等により、墜落・転落災害の防止措置を講ずること。
- (2) 受注者は、建設機械による作業に先立ち、当該建設機械の転落、地山の崩壊等による作業員の危険を防止するため、地形や地質の状況等を調査し、作業計画を定めてから作業を行うこと。また、作業中は、機械の制限速度、転落・接触等の防止、誘導者の合図、運転者が運転位置から離れるときの措置、機械の移送、搭乗・使用の制限、修理等について、関係法令を遵守すること。
- (3) 受注者は、地山の掘削作業に先立ち、地山の崩壊や埋設物の損壊等により危険を及ぼすおそれのあるときは、作業箇所及び周辺の地山について調査し、掘削の時期及び順序を定めて作業を行うこと。また、土砂崩壊災害の防止等のため、手掘り掘削における掘削面の勾配や土止め支保工、防護網の設置、作業員の立入禁

- 止，埋設物等による危険の防止，掘削機械等の使用制限，誘導者の配置，保護帽の着用，照度の保持等について，関係法令を遵守すること。
- (4) 受注者は，建設機械の操作や玉掛け作業を，法令で定める免許を有する者，または技能講習や特別教育修了者に行わせること。
- (5) 受注者は，掘削面の高さが2m以上となる地山の掘削作業を行う場合，地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を終了した者のうちから，地山の掘削作業主任者を選任しなければならない。
- (6) 受注者は，土止め支保工の切り梁，腹起こしの取り付け，取り外し作業を行う場合，地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を修了した者のうちから，土止め支保工作業主任者を選任しなければならない。
- 2 受注者は，監督員より作業員の免許等の提示を求められたときは，協力すること。

(疑義)

第11条 本工事の施工及び設計図書等に疑義が生じた場合には，監督員と協議のうえ，その指示に従うこと。

工事数量総括（内訳）表

第 01-00-111-7-013 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
道路改良			1	式		
排水構造物工			1	式		
作業土工			1	式		床掘り(掘削) 20.000 m3 埋戻し 20.000 m3 基面整正 75.000 m2
側溝工			1	式		プレキャストU型側溝 110.000 m
仮設工			1	式		
水替工			1	式		ポンプ排水 11.000 日
工事用道路工			1	式		敷鉄板 324.000 m2
枝払い工			1	式		枝払い 110.000 m2
直接工事費計			1	式		
共通仮設			1	式		
共通仮設費			1	式		
運搬費			1	式		仮設材運搬費 57.700 t
共通仮設費（率計上）			1	式		
共通仮設費計			1	式		
純工事費			1	式		
現場管理費			1	式		
工事原価			1	式		

工事数量総括（内訳）表

第 01-00-111-7-013 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別	数量	単位	金額	細別内訳
一般管理費等				
	1	式		
工事価格				
	1	式		
消費税相当額				
	1	式		
請負工事費				
	1	式		

本工事費内訳書

第 01-00-111-7-013 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
道路改良					
排水構造物工					
作業土工					
床掘り(掘削)	20.000	m3			
掘削 土質(土砂),施工方法(上記以外(小規模)), 施工数量(小規模(標準))	20.000	m3			施工P 第0001号代価表
埋戻し	20.000	m3			
埋戻し 施工方法(上記以外(小規模)),土質(土砂), 費用の内訳(全ての費用)	20.000	m3			施工P 第0002号代価表
基面整正	75.000	m2			
基面整正	75.000	m2			施工P 第0003号代価表
側溝工					
プレキャストU型側溝	110.000	m			
排水フリーム設置 作業区分(据付け),L=1000・L=4000・L=5000 使用の有無(無し),夜間作業の有無(無し), U型側溝の種類(側溝(各種)),U型側溝の 規格・仕様(L=2000mm),U型側溝の質量(1000 kg/個以下),時間的制約の有無(無し),施工 箇所における補正(無し),基礎碎石施工の 有無(有り),基礎碎石の種類(碎石(各種)), 基礎碎石設計数量(実数入力)(1.32 m3/10m)	98.000	m			第0004号代価表

本工事費内訳書

第 01-00-111-7-013 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
排水フリーム落差柵設置【落差H=300】 作業区分(据付け), L=1000・L=4000・L=5000使用の有無(無し), 夜間作業の有無(無し), U型側溝の種類(側溝(各種)), U型側溝の規格・仕様(L=2000mm), U型側溝の質量(1000kg/個以下), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所における補正(無し), 基礎碎石施工の有無(有り), 基礎碎石の種類(碎石(各種)), 基礎碎石設計数量(実数入力)(1.32 m ³ /10m)	8.000	m			第0005号代価表
排水フリーム落差柵設置【落差H=500】 作業区分(据付け), L=1000・L=4000・L=5000使用の有無(無し), 夜間作業の有無(無し), U型側溝の種類(側溝(各種)), U型側溝の規格・仕様(L=2000mm), U型側溝の質量(1000kg/個以下), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所における補正(無し), 基礎碎石施工の有無(有り), 基礎碎石の種類(碎石(各種)), 基礎碎石設計数量(実数入力)(1.32 m ³ /10m)	4.000	m			第0006号代価表
仮設工					
水替工					
ポンプ排水	11.000	日			
ポンプ据付・撤去工	1.000	現場			第0007号代価表
ポンプ運転工 排水方法・動力源(作業時排水 発動発電機), ポンプ台数(実数入力)(2台)	11.000	日			第0008号代価表
工事用道路工					
敷鉄板	324.000	m ²			
敷鉄板設置・撤去 作業区分(設置・撤去)	324.000	m ²			第0009号代価表
敷鉄板賃料 敷鉄板の種類(22×1524×6096), 不足分弁償金の有無(無し), 供用日数(日)(実数入力)(日), 整備費の有無(無し)	36.000	枚			第0010号代価表

本工事費内訳書

第 01-00-111-7-013 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
枝払い工					
枝払い	110.000	m2			
伐木・伐竹(複合) 樹木・竹の区分 樹木集中度(伐木(密) (50本/100m2以上)), 除根作業の有無(無し), 集積積み込み作業の区分(機械施工), 費用の内訳(全ての費用)	110.000	m2			施工P 第0011号代価表
直接工事費計					
共通仮設					
共通仮設費					
運搬費					
仮設材運搬費	57.700	t			
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 片道運搬距離(実数入力)(10 km), 製品長区分(12m以内), 運搬割増率(各種(実数入力)), 運搬割増率(実数入力)(0), その他の諸料金の有無(無)	57.700	t			第0012号代価表
共通仮設費(率計上)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					

本工事費内訳書

第 01-00-111-7-013 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
工事価格									
消費税相当額									
請負工事費									

第 0001 号 代価表 掘削

施工P(機31.50%, 労57.43%, 材11.07%, 市0.00%)

第 01-00-111-7-013号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.28m3	31.500	%			K1
運転手 (特殊)	57.430	%			R1
軽油 1.2号	11.070	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 施工方法	5	上記以外 (小規模)
J06 施工数量	7	小規模 (標準)

第 0002 号 代価表 埋戻し

施工P(機11.23%, 労84.85%, 材3.92%, 市0.00%)

第01-00-111-7-013号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ（クローラ） [後方超小旋回型] 排ガス型（第2次） 山積0.28m ³	10.540	%			K1
ランマ 質量60～80kg	0.690	%			K2
普通作業員	48.460	%			R1
特殊作業員	19.320	%			R2
運転手（特殊）	17.070	%			R3
軽油 1.2号	3.290	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.630	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

	条件名称	入力値	入力名称
J01	施工方法	5	上記以外（小規模）
J02	土質	1	土砂
J04	費用の内訳	1	全ての費用

第 0004 号 代価表 U型側溝

第 01-00-111-7-013号

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			
側溝	5.000	個			
砕石	1.584	m ³			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付け
J 0 2 L=1000・L=4000・L=5000使用の有無	1	無し
J 0 3 夜間作業の有無	1	無し
J 0 4 U型側溝の種類	4	側溝 (各種)
J 0 6 U型側溝の規格・仕様	2	L=2000mm
J 0 7 U型側溝の質量	3	1000kg/個以下
J 0 8 時間的制約の有無	1	無し
J 0 9 施工箇所における補正	1	無し
J 1 0 基礎砕石施工の有無	1	有り
J 1 1 基礎砕石の種類	6	砕石 (各種)
J 1 2 基礎砕石設計数量 (実数入力)	1.32	1.32 m ³ /10m

第 0005 号 代価表 U型側溝

第 01-00-111-7-013号

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			
側溝	5.000	個			
砕石	1.584	m ³			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付け
J 0 2 L=1000・L=4000・L=5000使用の有無	1	無し
J 0 3 夜間作業の有無	1	無し
J 0 4 U型側溝の種類	4	側溝 (各種)
J 0 6 U型側溝の規格・仕様	2	L=2000mm
J 0 7 U型側溝の質量	3	1000kg/個以下
J 0 8 時間的制約の有無	1	無し
J 0 9 施工箇所における補正	1	無し
J 1 0 基礎砕石施工の有無	1	有り
J 1 1 基礎砕石の種類	6	砕石 (各種)
J 1 2 基礎砕石設計数量 (実数入力)	1.32	1.32 m ³ /10m

第 0006 号 代価表 U型側溝

第 01-00-111-7-013号

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			
側溝	5.000	個			
砕石	1.584	m ³			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付け
J 0 2 L=1000・L=4000・L=5000使用の有無	1	無し
J 0 3 夜間作業の有無	1	無し
J 0 4 U型側溝の種類	4	側溝 (各種)
J 0 6 U型側溝の規格・仕様	2	L=2000mm
J 0 7 U型側溝の質量	3	1000kg/個以下
J 0 8 時間的制約の有無	1	無し
J 0 9 施工箇所における補正	1	無し
J 1 0 基礎砕石施工の有無	1	有り
J 1 1 基礎砕石の種類	6	砕石 (各種)
J 1 2 基礎砕石設計数量 (実数入力)	1.32	1.32 m ³ /10m

第 0008 号 代価表 ポンプ運転工

第 01-00-111-7-013号

1.000 日 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
工事中水中モータポンプ [普通型] 潜水ポンプ 口径50mm 全揚程5m		日			
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 3kVA		日			
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J01	排水方法・動力源	2	作業時排水 発動発電機
J02	ポンプ 台数 (実数入力)	2	2 台

第 0009 号 代価表 敷鉄板設置・撤去

第 01-00-111-7-013号

100.000

m2 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役		人			
とび工		人			
普通作業員		人			
バックホウ(クローラ型)運転		日			
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1 条件名称
作業区分

入力値
3

入力名称
設置・撤去

第 0010 号 代価表 敷鉄板賃料

第 01-00-111-7-013号

1.000 枚 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
敷鉄板賃料		枚・日			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値	入力名称		
J 0 1	敷鉄板の種類	1	22×1524×6096		
J 0 2	不足分弁償金の有無	1	無		
J 0 4	供用日数（日）（実数入力）		日		
J 0 5	整備費の有無	1	無		

第 0011 号 代価表 伐木・伐竹(複合)

施工P(機8.83%, 労88.53%, 材2.64%, 市0.00%)

第 01-00-111-7-013号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.45m ³	7.040	%			K1
掴み装置 最大把持外径(開口幅) 0.7m級	1.370	%			K2
特殊作業員	45.550	%			R1
世話役	18.990	%			R2
普通作業員	10.680	%			R3
運転手(特殊)	9.100	%			R4
軽油 1.2号	2.520	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

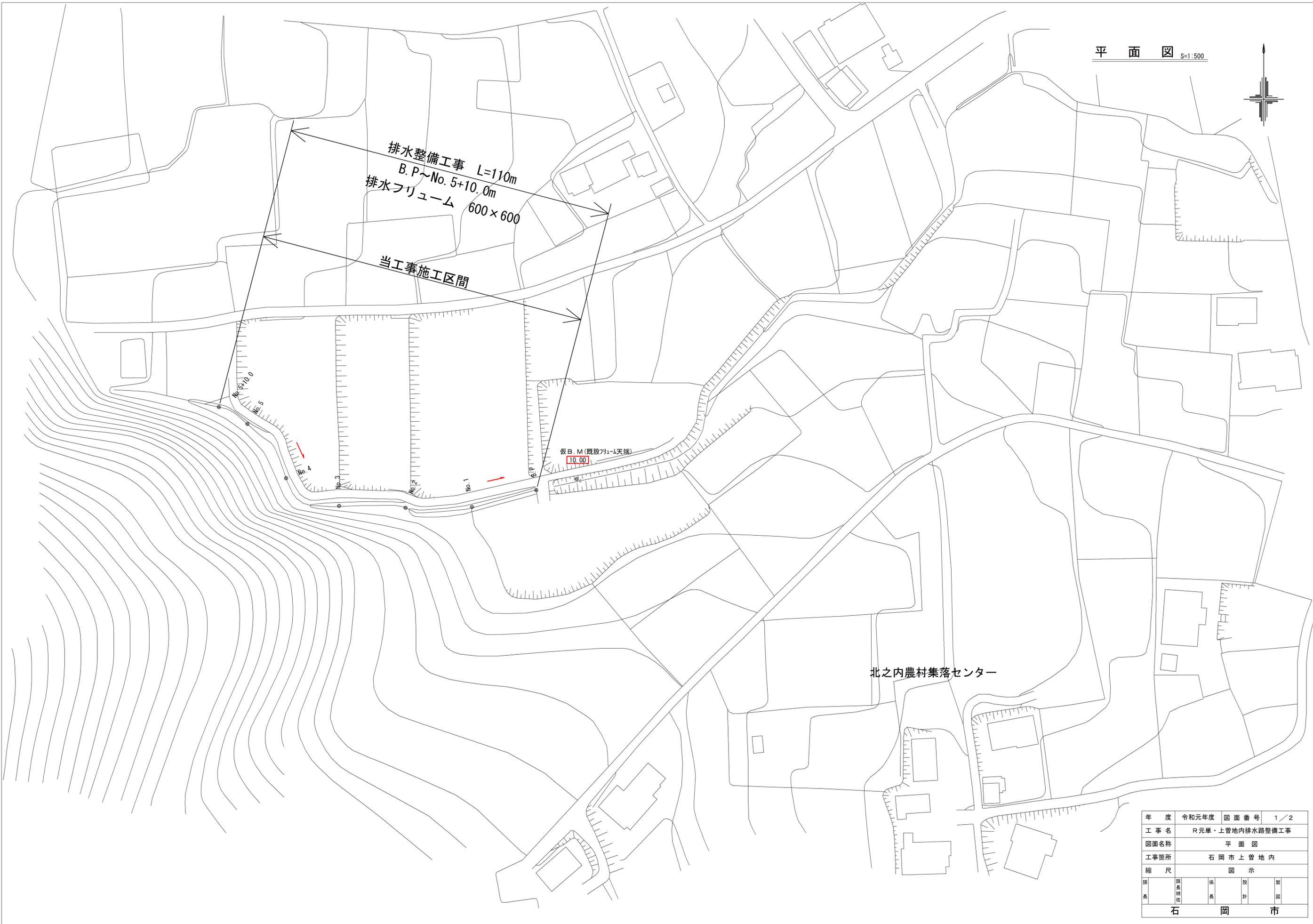
条件名称	入力値	入力名称
J01 樹木・竹の区分 樹木密集度	3	伐木(密) (50本/100m ² 以上)
J02 除根作業の有無	2	無し
J03 集積積込み作業の区分	1	機械施工
J04 費用の内訳	1	全ての費用

第 0012 号 代価表 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

第 01-00-111-7-013号

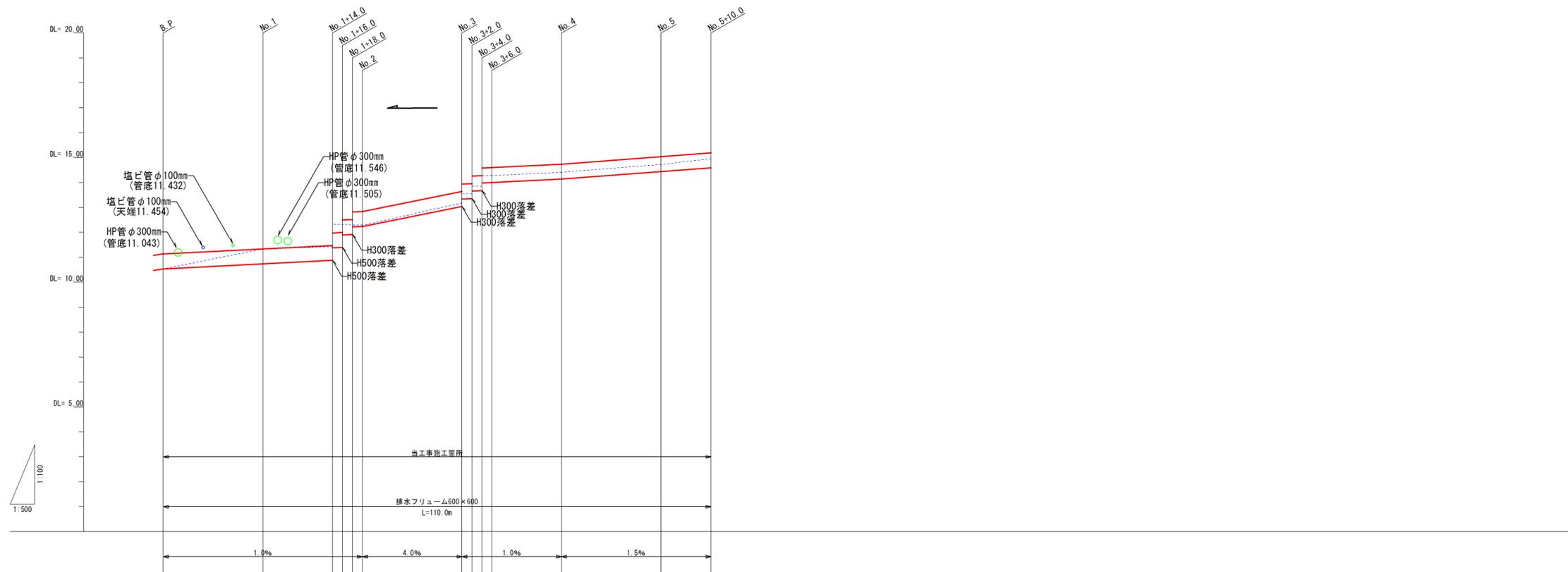
1.000 t 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
基本運賃 製品長12m以内 10kmまで	1.000	t			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 片道運搬距離 (実数入力)		10		10 km	
J 0 2 製品長区分		1		12m以内	
J 0 3 運搬割増率		4		各種 (実数入力)	
J 0 4 運搬割増率 (実数入力)		0		0	
J 0 5 その他の諸料金の有無		2		無	



年度	令和元年度	図面番号	1 / 2
工事名	R元単・上管地内排水路整備工事		
図面名称	平面図		
工事箇所	石岡市上管地内		
縮尺	図示		
課長補佐	係長	設計	製図
石 岡 市			

縦断面図 V=1:500
H=1:100



管底高			10.880 (-11.380)		13.040 (-13.340)				
管頂高	10.540	10.740	11.400 (-11.900)	11.920 (-12.220)	13.800 (-13.600)	14.000	14.140	14.590	
現況管底高	10.539	11.337	11.423	12.332	12.290	13.166	14.411	14.727	
現況管頂高									
埋設管底高									
埋設管頂高									
埋設距離	0.0	20.0	34.0	36.0	38.0	40.0	60.0	62.0	
区間距離	0.0	20.0	14.0	2.0	2.0	2.0	20.0	2.0	
標高	B.P.	No. 1	+14.0 +16.0 +18.0	No. 2		No. 3	No. 4	No. 5	+10.0

年度	令和元年度	図面番号	2 / 2
工事名	R元単・上管地内排水路整備工事		
図面名称	縦断面図		
工事箇所	石岡市上管地内		
縮尺	図示		
製	課長補佐	係	長
長		計	製
			岡
			岡
			市